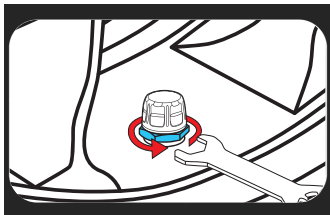


接続が確認できましたら、付属のレンチで緩み防止ナットを反時計回りにまわして締め込みます。

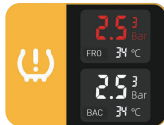
※ベアリングが失敗した場合、タイヤから空気圧センサーを取り外して、02からの手順をやり直してください。



取り付け後

- 低圧警報値と高圧警報値の数値をタップし、それぞれを設定します。
設定した数値を超えると警報音と画面上に警告を表示します。

※設定数値の上限と下限が近すぎると走行時のタイヤ温度の上昇より警報頻度が高くなりますので、使用状況により設定数値は適宜調節してください。

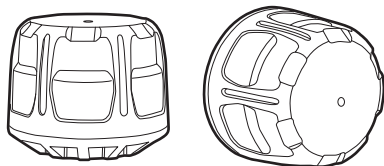


注意

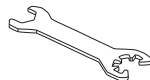
- 空気圧は使用状況、走行状況により変動します。使用状況により警報値を設定し直してください。

SRS-002 タイヤ空気圧センサー (前後入り)

取扱説明書



〈内容物〉



本体×2

緩み防止ナット×2

専用スパナ



タナックス株式会社

千葉県流山市おおたかの森西 3-5-7
〒270-0128 TEL : 04-7150-2450

TM1130132

電池寿命	電池種類	寸法
約1年	BR1225	18.2x14.8mm
表示単位	測定精度	測定範囲
Bar/Psi	0.01Bar	0-8Bar

警告

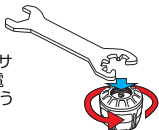
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(車両が転倒し怪我をする恐れがあります)
- 製品取り付け後はタイヤの空気漏れがないか必ずチェックしてください。また、定期的に緩みが無いかチェックを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ異常箇所の点検を行ってください。

注意

- 本製品は二輪車専用になります。トライク等の前後二輪ではない車両には使用できません。
- 運転中と停車中では空気圧、タイヤ温度が異なりますので、モニター上で数値が変動する場合があります。
- 正常にペアリングしない可能性がありますので、先に空気圧センサーを取り付けしないでください。
- 本製品の取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持った方を対象にしております。取り付けに不安のある方、工具等の準備が不十分な方は、必ず技術的に信用のある専門店またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- パッケージ、取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

電池交換方法

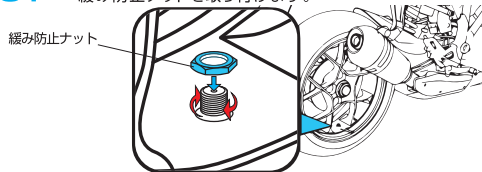
バルブから取り外し、専用スパナで空気圧センサーの裏側から反時計回りにまわして蓋を開け電池を交換してください。交換後は隙間がないようにしっかり締め込んでください。



取り付け方法

01

前後のタイヤのバルブキャップを取り外し、先に付属の緩み防止ナットを取り付けます。



02

ホームの画面の【空気圧】をタップして、設定画面に入ります。【接続】をタップすると前輪を示すアイコン(F)が点滅し待機状態になったことを確認します。



03

アイコン(F)が点滅したら前輪のバルブに空気圧センサーを取り付けます。取り付けが完了すると前輪の空気圧と温度が表示され、アイコン(B)が点滅します。同様に空気圧センサーを後輪バルブに取り付けます。前後の空気圧が表示されると接続完了です。

